

令和7年度 小平市立公立小学校長会

I 活動方針・重点事項等

令和5年2月に策定された第二次小平市教育振興基本計画では、本市の教育がめざす人間像を「社会的に自立し、地域・社会に貢献しながら、他者と共生する人」と定めている。これを実現するために、以下の3つの目標を設定し、教育活動を進めている。



ブルーベリー栽培発祥の地 こだいら
マスコットキャラクター「ぶるべー」

- 目標1：自分を認め 他者を認め 一人ひとりの子どもの良さや可能性を最大限に引き出します ～自立～
- 目標2：学校・家庭・地域がつながり 持続可能な教育環境をつくります ～共生～
- 目標3：一生涯にわたって学び受け継がれる小平の教育の好循環をつくります ～貢献～

II 活動・取組

(1) 教科等研究部

① 研究の目的

本市教育委員会から本校長会が委託を受け、教員の資質・能力と授業力の向上を図る。

② 研究内容

「児童の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の工夫」を研究主題に、各教科等の授業実践を中心とした研究・研修を実施し、教員の専門性を養い、本市立小学校の教育の振興を図る。

(2) 調査研究部

① 研究の目的

学習指導要領における教育課程を人権教育の推進に重点を据えて追究する。

研究テーマ「ともに生きる社会をつくる人権教育の推進」

② 研究内容

ブロックの事例を全体会で研究し、学んだことを自校の教育課程編成に生かす。

令和6年度から実施している「こだいら特活の日」児童生徒会サミットで話し合われた各校の取組を地区発表に向けてまとめ、発表する。

(3) 経営研究部

① 研究形態

校長会（経営研究部）が市内小学校の副校長・教員の育成を行う。

② 研究の内容

講演会については、若手教員から管理職まで幅広く参加を促した上で開催する。校長職候補者選考対象の副校長の論文・面接と教育管理職選考を受験する主幹・主任教諭の面接については、校長が指導している。

③ 成果

例年、講演会には若手教員が多数参加し、多数の校長職候補者選考、教育管理職選考の合格者を輩出している。